



シンボルマークの由来

江戸時代、市ヶ谷台にあった「尾張藩」の家紋をヒントに作成。総務部・人事統計部・印刷補給部の3つの部隊を「三つ葉」によって表現。

識別帽のCSSUとは、

Central Service Support Unit

中業支のモットー BEST SERVICE / QUICK RESPONSE

主な業務
陸幕の各種支援業務
駐屯地所在部隊等への業務隊業務
陸自全体の人事統計業務
陸自全体の印刷補給業務 など

陸上自衛隊 中央業務支援隊 創隊15周年!

Central Service Support Unit



中谷防衛大臣献花支援 26.12.26

平成12年(2000年)4月26日、防衛省(当時は防衛庁)が檜町から市ヶ谷へ移転。各幕僚監部等も連動して檜町から市ヶ谷へ移転した。それに伴い、中央業務支援隊は誕生。当時の陸上自衛隊の新たな体制移行の一環として檜町駐屯地業務隊・市ヶ谷駐屯地業務隊・人事統計隊・印刷補給隊の統廃合により編成され、防衛省移転に先立ち3月28日、中央業務支援隊の編成完了式が新しい市ヶ谷駐屯地体育館で盛大に行われたのだった。

中央業務支援隊は、総務部・人事統計部・印刷補給部で編成されている。任務は、陸幕をはじめ各駐屯地所在部隊等に対する管理支援、官舎の管理等と多岐にわたり、陸上自衛隊全般の支援を行っている。また、当時の市ヶ谷業務隊が発展的解消となったため、市ヶ谷駐屯地所在の部隊や機関の支援等も行って、防衛省の機能発揮を支える重要な部隊である。

中業支のトリア

内閣総理大臣が乗る自衛隊に1台しかない観音車両の維持管理・操縦
陸上幕僚長の礼服の管理
陸 PKO 先遣隊の被服も管理
給食提供は陸自隊員だけでなく、海・空の隊員にも提供
給食業務は、海・空との統合業務
陸自全ての人事記録をデジタル管理している
駐屯地で唯一、印刷工場をもっている
印刷物等は全て、補給科を通して全国の部隊へ



15周年記念式典隊長訓示 27.2.13



創隊十五周年にあたり

隊長 陸将補 大内田 憲治

中央業務支援隊は、平成十二年三月二十八日、檜町業務隊、市ヶ谷業務隊、人事統計隊、印刷補給隊という四つの部隊を元に編成されました。

創隊に併せ、江戸時代、この市ヶ谷台に上屋敷を構えた尾張藩の家紋から総務部、人事統計部、印刷補給部を三つ葉で表している隊のシンボルマークが作られました。また、新宿区の樹であるケヤキのように隊としてしっかりと団結し、市ヶ谷台に根をはることを願って我々の広報誌である「けやき」が創刊され、識別帽、隊歌も作成されました。

そして、「ベストサービス」「クイックレスポンス」というモットーを定め、爾来十五年間、陸幕、そして隊を支援してきました。

これからも先人が築いてきたものを継承し続け、隊として、しっかりと任務を遂行することが大切だと思います。

「伝統」を守るためには、「革新」が必要です。「伝統」と「革新」、皆さんの中には、この関係を意外と感じる人もいるかもしれません。でも意外ではないのです。

かつて、私は、京都で勤務し、長い歴史を持つ文化、例えば、茶道の家元、あるいは老舗を受け継いでいる社長さん、職人さんとの話の中、幾度かこの「伝統と革新」という言葉に触れる機会を得ました。

言い換えれば、「『伝統とは革新の集積である』との信念で現在までを歩んで参ったと申しても過言ではありません。」と話を伺いました。

世の中には、昔ながらのものをとにかく頑なに守るものもあるでしょう。しかし、私たちの隊の任務である「支援」には、相手・対象が存在し、環境の変化に応じて、具体的な任務は変化します。まさに先述の「世の人々が何を期待しているかを看守して」に通じるものでしょう。つまり頑なに守る「墨守」ではなく「伝統」を受け継ぐために「革新」が必要だと思います。

では、「革新」するためには、何が大切か? 私は、「人」だと思います。人の「心」であり「情熱」だと思います。環境が変化の中で「ベストサービス」「クイックレスポンス」とは何か、我々は如何に行動すべきか。この追求する情熱こそが、我々が大切にすべきものだと思います。

個々の情熱、それを結集した隊の力で、これからも隊の伝統を継承し、新たな歴史を刻んでいきましょう。

いつも「モットー」と「誇り」、そして「笑顔」を忘れずに! 前進!

(記念式典訓示より)



平成26年度自衛隊音楽まつり支援(駐車場)



指揮所演習 27.1.29



記録的な大雪 駐屯地除雪作業 26.2.9



平成25年度自衛隊音楽まつり(管理) 25.11.15

隊長 副隊長

最先任 上級曹長



印刷補給部初出荷 26.1.16



平成26年度駐屯地盆踊り大会(警備)



格闘訓練 25.10.1

総務部

総務科

人事 広報業務 業務調整
駐屯地警備 など

管理科

施設の維持・補修
各種物品の管理
給食 など

車両科

中業支の車両管理
陸幕などへの車両支援
車両以外の輸送業務 など

厚生科

駐屯地の福利厚生
共済業務 など

衛生科

療養事務
各種健康診断調整
食品衛生管理
医療用備品の管理 など

人事統計部

資料処理科

人事データ等の管理
人事日報の管理 など

設計科

人事システム設計業務
人事資料処理
プログラム管理 など

記録科

人事記録の作成・保管

印刷補給部

運用科

印刷物の発行部数管理
印刷業務全般 など

補給科

出版物の発送・管理 など

印刷工場

全国の陸自の多種多様な
印刷物の作成 など



緊急登庁施設開設訓練 27.1.30



緊急登庁施設開設訓練 27.1.30



緊急登庁施設開設訓練 27.1.30



緊急登庁施設開設訓練 27.1.30



催涙弾投擲訓練 25.10.29



防災現地研修(四谷～表参道～明治神宮) 27.1.9

中央業務支援隊歌

作詞 壹岐公洋(印刷補給部)
作曲 三村清順(中央音楽隊)

- 1 歴史にそむる市ヶ谷台 集いし我ら意気たかし
技を錬磨し 支援に徹す
- 2 双肩に担う使命を想い、お我ら中央業務 中央業務支援隊
霊峰富士を遠く見て 集いし我ら意気たかし
国府に駐屯し 平和を守る
永久に輝く伝統受け お我ら中央業務 中央業務支援隊
- 3 桜に薫る市ヶ谷台 集いし我ら意気たかし
事ある時にも 務めを果たし
国の守りの礎を お我ら中央業務 中央業務支援隊



部外協力団体支援(神輿担ぎ)26.5.18



平成26年度駐屯地盆踊り大会(備置)



平成25年度駐屯地・基地餅つき大会(北富士駐屯地 太鼓部)25.12.19



体力検定 26.5.9